



五っ子通信

～失敗やトラブルを学びに変える教育～

<☆ともだち大好き！☆学ぶの大好き！☆じぶん大好き！>



今年度最後の参観日、ぜひゆっくりご覧ください

新型コロナウイルスの感染の拡大がやや下火となり、本日は通常に近い授業参観日となりました。保護者の皆様の平素の感染対策に心より感謝します。

さて、本年度の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございます。記述によるご意見については回答がまだでしたので、現時点での校長としての見解をお伝えします。(遅くなり申し訳ありません)

◇登下校について

- 集団での下校（歩こう歩こう大作戦）ができ、すごく安心しています。先生方も歩いてくださり心強いです。
- 徒歩による登下校はとてもよいが、大人による見守りがなく、小さい子や女児一人だけでの下校でも安全、安心が確保できる仕組みがほしい。
- 道路や駐車場で遊ぶ小学生を何度も見かけました。

◆見解・回答

徒歩による登下校は、これからも奨励していきます。最近では校門付近での乗車は見られなくなり、保護者の皆様の安全の意識の高さに感謝します。ただ、決められた場所とはいえ、まだまだ車による送迎の多さが目立ちます。片道2キロ程度は徒歩による登下校には適切な距離ですので、体力向上、正しい生活習慣化のためにも、ご家庭で話題としていただきたい課題です。児童の安全の確保については、今後も警察や交通安全協会、安全指導員等専門機関の皆様との連携を深めてまいります。

◇学校での生活や諸問題について

- 楽しみに登校しているのでありがたいです。
- 学校で何があったとき、子どもだけの話では伝わらないことが多いが、学校からわざわざ電話が届き、事情を教えてくださいと、誤解が解けたりし親として大変助かっています。
- 毎日学校の話をして。すごく楽しいと安心していますが、授業中一部の子どもの行動が気になるという話をよく聞きます。集中できなくて授業について行けるのか心配です。
- 自分に自信を持ってほしいのと、相手の立場になって思いやる気持ちを持ってほしい。

◆見解・回答

子どもたちのトラブルについては、できるだけ事情を聴いて正確な理解に努めています。児童は学校での出来事を忘れてしまったり、時には家庭で都合よく話したりすることがあります。今年度は、トラブルや失敗も学びの一つとしてとらえ指導をしてきました。保護者の皆様にもご理解をいただき感謝いたします。ただ、ご指摘にあります通り、問題行動の見られる児童もいます。一人一人個に応じた指導を心がけてきましたが、これからも寄り添い、見守り時には突き放す勇気をもって指導してまいります。

◇特設部活動について

- 体力づくりを考えて、4年生からも陸上に参加させてほしい。
- 合唱部の大会の辞退が残念です。

◆見解・回答

特設部活動については、大会が急遽中止となったり、コンクールの出場を辞退したりし、保護者の皆様にはご心配をおかけしましたが、その中においても児童に目標をもたせ取り組みを工夫したり発表の場を設けたりして進めてまいりました。次年度も状況を見て児童の思いを大切にしながら進めて参ります。4年生の陸上部については、部員や指導者の数から、安全面や効率面を考え現状（陸上は5年以上）が適切と考えています。

◇コロナ化の影響等について

- このご時世の中、学校行事等数多く実施していただいているだけでとても感謝しています。
- 学年行事は全学年で行ってほしい。3年も行っていないので思い出はつくれない。
- コロナ感染症等での長期の休みに備え、リモートでの学習支援ができるようにしてほしい。
- マスクを外せない子になってしまわないかととても心配です。

◆見解・回答

「コロナ化を言い訳としない。」と職員間で確認しながら教育活動を進めてまいりました。多くの保護者の皆様に評価いただいておりますこと、ありがたく思います。不安や課題もありますが、保護者の皆様のご意見や思いを参考に前に進んでいきたいと思っております。

◇その他のご意見

- 学校での写真を販売してほしい。集合写真などほしいです。こども園はネット販売しています。
- 学年だよりが少ないように感じます。

◆見解・回答

学校での写真の販売は考えていません。HPに掲載した写真は取り込むことが可能ですのでご活用ください。学年だよりについては適切かと思っておりますが、HPや学校だより等で多く情報を発信したいと思っております。

保護者様

玉川村立玉川第一小学校長 酒井修三

通知表の改善（前・後期制）について

本日は授業参観及び学年懇談会に足をお運びくださりましてありがとうございます。心配された新型コロナウイルス感染も少なくなり、いつも通りの授業をお見せできますこと、嬉しく思います。子どもたちの一年間の成長をどうぞごゆっくりご覧ください。

さて、本校では昨年末より、次年度に向けての学校教育の在り方について、今年度の取組の成果や課題、保護者の皆様からいただいた学校評価アンケートの結果、更に評議員の皆様のご意見を参考とし職員間で協議を重ねてきました。検討内容の一つとして、次年度の通知表を前・後期制に改善することとしました。

つきましては、下記のように実施を考えておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

記

1 通知表の前・後期制とは

- (1) 通知表の作成、配付回数がこれまでの3回から2回になります。
 - 従来は学期末の7月末、12月末、3月末の終業式及び修了式に年3回作成、配付していましたが、次年度より9月末と3月末の年2回の作成、配付となります。
- (2) 1～3学期末には、単元テストの集計結果配付します。
 - 学期末には主要教科の単元テスト結果の集計を一人一人グラフに表し、それらに基づいたアドバイスシート（ミニ通知表）を作成し配付します。

2 前・後期通知表を実施する目的

- (1) 児童一人一人と向き合う時間を確保します。
 - 長期休み前に実施していた、事務整理日による短縮日程を無くし、長期休み前の学習や生徒指導の時間を充実させるとともに、児童一人一人と向き合う時間を大切にします。
- (2) 内容を充実させます。
 - 従来2学期の通知表は所見（担任からのアドバイス）を個別懇談に代えましたが、前後期2回の作成で、十分な実践に基づいた長期的な評価をし、内容の充実した通知表とします。
- (3) カリキュラムに沿った内容となります。
 - 本校の係活動や委員会等は前後期制としておりますので、従来の通知表では内容が重複することがありました。改善することで内容や作業が精選されます。
- (4) 多忙化の解消となります。
 - 内容を精選し、成果と課題を保護者と共有しやすい内容とすることで、結果的に教職員の多忙化や多忙感の解消となります。

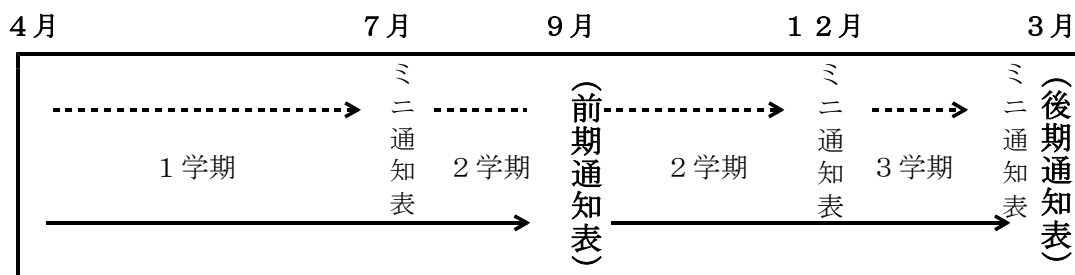
3 その他

- (1) 授業参観や個別懇談等の充実させ、児童の成長や課題を丁寧に伝えます。
 - 年間3回の授業参観と学年懇談会や秋の「玉一参観デー」、個別懇談を実施します。また、学年懇談会の後には希望される場合は、個別懇談の時間を設けます。
 - スポーツテスト、全国・県学力調査、NR Tテスト等の個人結果については、できるだけ早くお知らせし、その後の学習に役立てます。

※ 通知表の形式や内容の詳細については、今後更に検討を重ね決定します。ご意見やご質問等ありましたら、遠慮無く声をおかけください。

※ 学期はこれまで通りの3学期制です。

＜前後期通知表改善後のイメージ＞



担当：校長 酒井修三